

SEIKO メトロノーム

WPM1000/2000

取扱説明書

この度は、SEIKOメトロノームをお買い上げいただき、ありがとうございました。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

■安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

— 以下の指示を必ず守ってください。 —



注意



遊錘は外さないでください。
幼児が飲み込むおそれがあります。

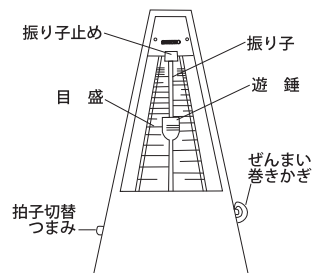


使用しない時は、振り子を振り子止めから外さないでください。
先端でケガをするおそれがあります。



メトロノームは、高い所や不安定な所などに置かないでください。
落下して、壊れたり、ケガをするおそれがあります。

■各部の名称



■ご使用方法

- 1) ぜんまい巻きかぎを、静かに右方向にいっぱいまで巻いて、水平なところに置いてください。
- 2) テンポをセットします。
 - ・振り子の上部を右にずらして、振り子止めから振り子をはずします。このとき、遊錘を持って手前に引っ張らないでください。バネが緩んで故障の原因になります。
 - ・振り子についている遊錘を上下させて、遊錘の上端を合わせたいテンポの目盛にあわせませす。
※例えば、楽譜が M.M. ♩ = 72 となっている時は、遊錘の上端を 72 にあわせませす。
- 3) 拍子をセットする場合は、拍子切替つまみを 2、3、4、6 の数字の位置に合わせると、それぞれ 2 拍子、3 拍子、4 拍子、6 拍子の一拍目にベルが鳴ります。
※拍子を鳴らす必要がない場合は、つまみを 0 に合わせてください。
- 4) メトロノームが水平なところに置かれていることを確認して、振り子を軽く振らせてください。
- 5) 振り子が傾いて止まった場合は無理に中央に戻さず、ぜんまいを 1 回転程度巻き上げてから振り子を一度外側に振って中央にお戻しください。

■取り扱い上のご注意

- ホコリや、湿気の多い所でのご使用はさけてください。
- ご使用後は振り子を振り子止めに止めて、必ずふたをしてください。
- ご使用中やご使用後の保管は、高い所や不安定な所はさけてください。落下等の衝撃は、故障の原因になります。
- 直射日光は、変色や変型の原因になりますのでさけて保管してください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。薬品や洗剤は、木を傷める場合がありますので、使用しないでください。

故障した時は、お買い上げ店にご相談ください。